

金沢大学 メニューC「北陸の中心で多職種から学ぶ～メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム」 (分野) 保健医療 × DX (AI、IoT、データサイエンス)

目的

メディカルスタッフの「キャリア自律を支援するプログラム」並びに「協働による相互扶助を支援するプログラム」の開発・実施により、加速度的に変化する保健医療に実践の場で対応できる、「中核的人材 (=ハイレベルなメディカルスタッフ)」を育成

特徴

▶未来に働くメディカルスタッフの拠り所となる「**個の成長**」と「**支え合い**」の学び直しを支援

個の成長は重要。だが、保健医療はチームが機能してこそ最良の結果を生む

キャリア自律支援

- 求められる技術の高度化に応える
- AI・DX等の普及による保健医療の変革に対応する
- 論理的思考に基づいた実践力・課題解決力



協働による相互扶助

- コロナ禍を経て重要性が高まり続けている、メディカルスタッフのメンタルヘルスリテラシー
- 実践経験を積んだからこそ深い学びとなる多職種連携

北陸の中心で多職種から学ぶ～メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム

医療系多職種の大学院教員の高度な専門性と魅力的な教育手法

6つのプログラムから自由に選んで受講可能

プログラム① サブスペシャリティ認定資格のその先へ

プログラム③ AI・IoTを学ぶ

プログラム⑤ メンタルヘルスリテラシー

プログラム② 実践につなげる研究力

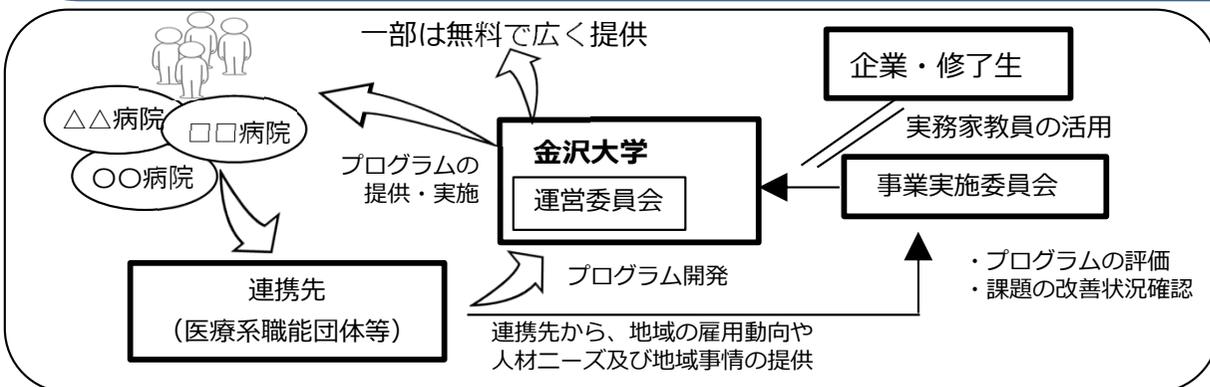
プログラム④ DX・VRでリハビリテーション

プログラム⑥ 多職種で実践する地域包括ケア

「中核的人材 (=ハイレベルなメディカルスタッフ)」を育成

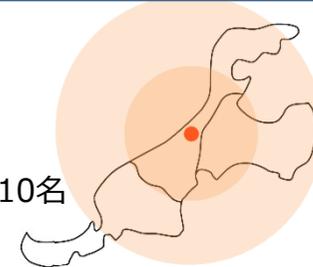
- ・細胞検査士として細胞診検査業務に従事する人材
- ・現場のニーズに即した、新たなVR技術開発のシーズを発掘できる高度人材
- ・研究的視点を持って看護ケアを探究する人材
- ・メンタルヘルスケアのエキスパート
- ・保健医療の現場でAI・IoTを活用し、新たな技術の開発に協力できる人材
- ・他職種の専門性や考え方を理解し、協働して地域包括ケアを実践できる人材

受講期間：半年程度 定員：10～60人程度 受講料：～50,000円程度 ※ 受講期間・定員・受講料はプログラムにより異なる



数値目標

- ・ 定員を満たす受講者数
- ・ 細胞検査士資格取得者 10名
- ・ プログラム実施後の肯定的評価8割以上



北陸の中心で
他職種とともに
多職種から学ぶ
プログラム